

教 科	種 目	意見書	発行者
音楽	器楽		教育出版

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○演奏の技術だけでなく、楽器の表現の仕方を聴き比べる活動も位置付けられており、バランスよく育成できるようよく配慮されている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○基本的な奏法を学習した後、一般で学習した教材を学習するよう配慮されている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○主体的・対話的で深い学びを促すような記述があり配慮されている。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○楽器の組み合わせを替え、工夫しながらアンサンブルができるように配慮されている。 ○リコーダーではタンギングのみ、左手、右手、さらに広い音域と。三味線の学習では、ばちの持ち方を順序だてて写真付きで説明されており、個別で段階的に学びが深まるように配慮されている。
	(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○学習のねらいが位置付けられており、学習を振り返る視点が明確になるよう配慮されている。
	(3) ICTを活用した学習活動	○QR コードが 24 個あり、学習が進められるように配慮されている。 ○QR コードのマークに「見る」「聴く」「知る」と示されており、掲載内容がわかりやすいように配慮されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	○重さ 1冊 223g 厚み 1冊 5mm程度 扱いやすいようよく配慮されている。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	○楽器演奏時の口元、手元がアップで掲載されておりよく配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○製本もしっかりしており、使いやすい。

教 科	種 目	意見書	発行者
音楽	器楽		教育芸術社

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○各学年の学習内容に関し、三つの柱の関わりを示している。また、関連度の大小も提示してバランスよく育成されるようよく配慮されている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○基本的な奏法を学んだ後、一般で扱われた教材、更に難易度の高い曲等、いろいろな奏法の学習へ発展していくようよく配慮されている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○「学びのコンパス」を位置づけ、「吹き出し」でポイントを示し、イラストで対話的な学習を促すようよく配慮されている。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○どの楽器も姿勢や構え方、基本的な奏法の説明や写真が多くよく配慮されている。また、28 曲のアンサンブルの楽譜が掲載されており、協働的な学びができるようよく配慮されている。 ○箏を用いた創作活動をする際に、創作の手順を示して活動の見通しがもてるようよく配慮されている。
	(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○「学びのコンパス」や「吹き出し」があり、学び方が支援できるようよく配慮されている。 ○演奏の手順や演奏のポイントが明記されており、生徒が目指すもの、身につけさせたいことが分かりやすくなるようよく配慮されている。
	(3) ICTを活用した学習活動	○楽曲の伴奏が QR コードで再生でき、楽しみながら学びが深まるようよく配慮されている。 ○QR コードが 44 個あり、学習が進められるようよく配慮されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	○重さ 1冊 220g 厚み 1冊 5mm程度 扱いやすいよう、よく配慮されている。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	○三味線の文化譜の数字、箏の奏法が写真付きで見やすいようよく配慮されている。 ○QR コードの掲載位置が全ページ統一されており、よく配慮されている。 ○色合いが柔らかくて目に優しくなるよう、よく配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○製本もしっかりしており、滑りにくくより使いやすい。